

1. メタボリック対策市場

	2006年	前年比	2007年見込	前年比
一般用医薬品	101億円	198.0%	130億円	128.7%
特定保健用食品	1,050億円	116.9%	1,182億円	112.6%
合計	1,151億円	121.3%	1,312億円	114.0%

2. 尿失禁対策市場

	2006年	前年比	2007年見込	前年比
一般用医薬品	32億円	106.7%	32億円	100.0%
サニタリー商品	823億円	113.0%	890億円	108.1%
合計	855億円	112.8%	922億円	107.8%

3. 花粉症対策市場

	2006年	前年比	2007年見込	前年比
一般用医薬品 治療目的	193億円	85.7%	222億円	115.0%
一般用医薬品 予防目的	67億円	94.4%	65億円	97.0%
衛生雑貨 予防目的	131億円	110.1%	143億円	109.2%
合計	391億円	94.2%	430億円	110.0%

4. 関節痛対策市場

	2006年	前年比	2007年見込	前年比
一般用医薬品 内服タイプ	99億円	112.5%	108億円	109.1%
一般用医薬品 外用タイプ	132億円	99.2%	131億円	99.2%
合計	231億円	104.5%	239億円	103.5%

<一般用医薬品市場>

	2006年	前年比	2007年見込	前年比
医薬品（一般用）	6,049億円	98.5%	6,116億円	101.1%
一部の医薬部外品	2,638億円	94.8%	2,532億円	96.0%
合計	8,687億円	97.3%	8,648億円	99.6%

<調査方法>

当該及び関連企業へのヒアリングを主体に薬事工業生産動態統計、有価証券報告書、その他公表データ類を勘案の上、整理・分析

<調査対象>

全体市場分析 カテゴリー分類別分析 テーマ分類別分析	胃腸薬5品目、その他消化器官用薬4品目、眼科用薬、外皮用薬11品目、感冒関連用薬7品目、その他精神神経用薬4品目、泌尿器官用薬2品目、歯科口腔用薬4品目、その他医薬品6品目、ドリンク剤3品目、ビタミン剤8品目、その他保健薬5品目、循環器・血液用薬4品目、漢方薬 合計14分野65品目 ※テーマ分類別分析に関してはテーマ分類毎に関連製品を対象とする。
企業事例分析	大正製薬、武田薬品工業、ライオン、エスエス製薬、ロート製薬、興和新薬、佐藤製薬、第一三共ヘルスケア、明治製菓、ゼリア新薬工業、久光製薬、大鵬薬品工業、エーザイ、小林製薬、全薬工業、資生堂薬品、養命酒製造、大塚製薬、常盤薬品工業、クラシエ薬品、湧永製薬、ジョンソン・エンド・ジョンソン、池田模範堂、アサヒフードアンドヘルスケア、塩野義製薬、アラクス、田辺製薬、グラクソ・スミスクライン、わかもと製薬、祐徳薬品工業、ツムラ 合計31社

<調査期間>

2007年8月～9月